

親子聖書日課

[日] どうしたらペトロを助け出せるか、と教会に集まって救出作戦を練ったのではありません。ただ「熱心に祈った」のです。その祈りがペトロを助け出しました。祈りには万事を益に変える力があります。さあ、祈禱会に出席して、祈り合いましょう。

[月] 世界宣教の出発は、人間の計画でも協議を重ねた結果でもありません。ただ聖霊によって命じられ、聖霊によって送り出されたのです。礼拝の中で、主は救いの計画と目標を示して下さいます。世界宣教の第一歩は、礼拝から始まります。

[火] 人は約束をよく破りますが、神は違います。約束した通り、ダビデから千年後に救い主イエスを送って下さいました。神の約束には、外れがありません。但し、神の約束が実現するためには、「神を畏れる」神第一の生活が求められています。

[水] 福音の中心は、主の誕生と教えにあるのではなく、主の十字架と復活にあります。そこに赦しと義があるからです。私達は、福音の中心を語っているでしょうか。「兄弟達、知っていただきたい」と、この一事だけを喜びをもって力強く語りましょう。

[木] 救いの言葉は、まずユダヤ人に語られましたが、彼らはその言葉を拒みました。それ故、「自分自身を永遠の命を得るに値しない者」にしたのです。永遠の命を放棄しないために、御言葉に従うことを拒んではいけません。いつも、ハイ主よ！

[金] いつの時代も、いやしを行う人の所には、大勢の人が集まり、神のように崇めます。しかし、それは危険です。しるしと不思議とは「恵みの言葉」に基づくものであり、いやしは信仰によるのです。誰も同じ人間です。人を神としてはいけません。

[土] 福音の根本に関わる問題が生じた時は、いい加減にせず、教会全体で話し合い、解決すべきです。必ず、よい道が開けます。もし、エルサレム会議がなければ、「日本人も割礼を受けなければ救われない」と、大変が事態が生じたことでしょう。



NO.1968 2026.6/14-20

名前

	聖書	問題	答え
日	使徒言行録 12:1-19	教会ではペトロのために何が神にささげられましたか。	
月	12:20- 13:12	何によって、バルナバとサウロは送り出されましたか。	
火	13:13-25	神は何に従って、イスラエルに救い主を送ってくださいましたか。	
水	13:26-43	信じる者は皆、この方によってどうされるのですか。	
木	13:44- 14:7	永遠の命を得るように定められている人は皆、何に入りますか。	
金	14:8-28	いやされるにふさわしい何がありますか。	
土	15:1-21	私たちは何によって救われると信じていますか。	
感想と祈りの課題			